

[コード：2140304/2140404]

梨地・ヘアライン・ダイヤカット専用ニッケルメッキ光沢剤

レノクター®LB

Non-Leveling Brightener of Ni-Plating : LENOCTER®-LB

1. レノクター®LBの特徴

- (1) ノンレベリングの光沢剤で、成型模様や下地加工表面の美しさをそのまま活かします。
- (2) 低応力の為、変形が少なくプラスチック上のメッキに最適です。
- (3) 厚付けによる光沢低下が少なく、又、レベリングの出過ぎがありません。
- (4) 均一電着性に優れ、低電流密度部分もすっきり上がります。
- (5) クロムメッキのつきまわりが良好です。

2. 用途

成型加工面、素地加工（エッチングショット、ヘアライン等）を施した上に適用します。
素地は銅合金及び非鉄金属、プラスチック素地或いはメッキ後加工した素地上めっき等。

3. 使用方法

(1) 浴組成

	濃 度 範 囲	標 準 組 成
硫酸ニッケル（6水塩）	200～300 g/l	250 g/l
塩化ニッケル（6水塩）	40～60 g/l	50 g/l
硼 酸	35～45 g/l	40 g/l
レノクターLB・1（ベース剤）	4～6 ml/l	4 ml/l
レノクターLB・2（光沢・レベリング剤）	0～4 ml/l	適 宜
エクセライトーW（湿潤剤）	0.2～0.5 ml/l	0.2ml/l

注1) レノクターLB・2は光沢/レベリング調整剤で、要求レベルに応じて適宜添加致します。

注2) エクセライトーWは表面張力を下げ、ピットの発生を防ぎます。活性炭で除去されます。

(2) 作業条件

	使 用 範 囲	標 準 条 件
陰極電流密度	1～5 A/dm ²	3 A/dm ²
陽極電流密度	0.5～2.5 A/dm ²	1.5 A/dm ²
浴 温	40～50℃	45℃
P H	4.2±0.2	4.2
攪 拌	空気又はカソードロッカー	カソードロッカー
ろ 過	3～6回/時間	4回/時間 以上

※ 攪拌は下地表面状態(加工面)を均一に活かすためには「カソードロッカー」が最適です。

株式会社 金属化工技術研究所

〒131-0043.墨田区立花 4-28-22. TEL03-3617-4600.FAX03-3617-4688

東京営業所：TEL03-3617-4602 大坂営業所：TEL06-6783-3449 名古屋営業所：TEL052-902-3810

(3) 補給方法

光沢剤の標準的な補給量は次の通りです。

品物の仕上がり状態、定期的なハレセル試験等で補給調整をして下さい。

◇標準的補給量	レノクターLB・1……………160～180ml/KAH
	レノクターLB・2……………160～180ml/KAH

注3) めっき液を、開け替え-活性炭処理(開替え濾過)を行った場合は、処理後に状況に応じて「レノクターLB・1: 1～2ml/l」と、「レノクターLB・2: 若干量」を添加し、光沢及びレベリングを調整する必要があります。

(4) 浴管理及び注意点

- ①他の光沢剤の持ち込みは、絶対に避けて下さい。
- ②レノクターLB・2の使用上限以上の、特に強い光沢度の要求際してのレベル調整が必要な場合には、LB専用レベラーをご使用下さい。
※LB専用レベラーの必要時は弊社までご相談下さい。

4. 析出物の物性など 《参考データ》

レノクターLB浴から得られためっき皮膜物性は、LBの添加量、メッキ条件等でかなり異なりますが、LB・1及びLB・2を各4ml/l添加した浴からの物性は以下の通りです。

(注意) 以下の物性データは弊社実験室での結果であり、実際の評価値を保証するものではありません。

《参考データ》

- ①光沢度: 85% (弊社、エクセライト標準浴を100%として)
- ②レベリング率 (#250 エメリー研磨した真鍮板素地上に、2A/dm²で、厚み6μmめっき)
 - ◎レノクターLBメッキ: 20% (エリ-#600 研磨仕上げでは、10μmのメッキで27%)。
 - [比較] ワットニッケルメッキ……………4%
 - 一般的な光沢(平滑) ニッケルメッキ……76～97%

③電着応力

建浴時 (3A/dm ²)	4.0 μm	4.8 kg/mm ²
	10.0 μm	2.7 kg/mm ²
ランニング液 (3A/dm ²)	4.0 μm	1.3 kg/mm ²
	10.0 μm	0.8 kg/mm ²
	20.0 μm	0.5 kg/mm ²

- ④硬度……………マイクロビッカース硬度: 317 Hv (荷重100g)

5. 取り扱い上の注意

レノクターLBは、事前に「MSDS」をよく読んでお取り扱い下さい。

株式会社 金属化工技術研究所

〒131-0043.墨田区立花 4-28-22. TEL03-3617-4600.FAX03-3617-4688

東京営業所: TEL03-3617-4602 大坂営業所: TEL06-6783-3449 名古屋営業所: TEL052-902-3810